

大町病院サポーターの会会報

No105

2025 年 4 月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者降旗剛



2/16 雪遊び交流会で、雪塔作りに挑戦！

当面の日程 5 月 18 日(日)

8:30 花壇の草取り、花植え

14:00 サポーターの会定期総会

15:00 講演会 北原英幸先生「漢方医学～古来の家で現代の健康を導く」

※当日は煎じ薬の実演を行います

◎2月16日(日)雪遊び交流会

晴天に恵まれた2月16日(日)、職員、役員総勢49人が集まり、爺が岳スキー場で雪遊び交流会が開かれました。大日向明交流部副部長の司会で降籙剛会長の挨拶の後、リフト券が全員に配られグレンデに移動しました。11時の雪遊びゲームの前に集合写真を撮りました。はじめは宝探しです。テープで囲まれた雪の中に当たりと書かれたミカンとキンカンが7個、その他たくさんのミカン、キンカンがまかれました。ルールは当たり印の書かれたミカン、キンカンは1つしか拾えない。ミカンは1人2つまで、キンカンは自由。先に子どもがスタートして探し回ります。雪に隠れていたり、足が雪にとられ自由に歩けません。少しして大人も参戦です。キンカンなどは小さなため、雪にまみれて探すのが大変です。合わせて雪のデブリの中に隠したミカンもあるため気づかずにスルーしたり大奮闘の争奪戦が終わり、7つの当たりミカン、キンカンはすべて拾われました。



続いて雪の塔づくりです。グループ分けられた6組で5分間どれだけ高く雪の塔が積み上げられるかの競争です。「よーい、スタート」で雪を積み上げていきます。呼吸も合って、雪の塔はどんどん積み上げられます。残り1分と宣言されると熱気はさらに高まります。終了し計測の結果高さは180cm、130cm、128cmの順でした。子どもたちにはここでおやつが渡されました。表彰式では、当たりミカンを持った7人には大きな袋に入ったお菓子類が降籙会長より渡されました。続いて雪の塔競争の賞品は配分できるようにリンゴ、夏みかん、ニンジンが人数分入った袋です。それぞれ1位から3位までのグループに渡されました。最後に降籙会長とのジャンケンごっこで勝った5人にも景品が渡されました。お父さん、お母さんには参加賞が送られ表彰式を終わりました。昼食券が配られ、それぞれに食事になりました。食後は2:50分まで自由滑走です。スキー、そり、ボードでリフト券を使いやや疲れた頃、解散式で部屋の中へ戻りました。柳澤英幸副会長の挨拶で閉会となりました。この催しで、爺が岳スキー場の黒岩良彦支配人とスタッフの皆さんには大変お世話になりました。お礼を申し上げます、ありがとうございました。



信州大学医学部 5 年生市内研修の記録(上巻)

2025 年 1 月 21 日 (ガイド案内: 高橋博久)
引田 雄大さん(茨木)、大里 翔太さん(東京)、
磯貝 梨緒さん(東京)、富田 玲史さん(松本)

大町市の面積: 565 km² (東京都から大田区の面積を引いた位) 平均標高: 1,157m



安曇族が 801 年頃、坂上田村麻呂に平定されその後仁科氏が 1582 年戦国時代末期、信長の長男信忠に高遠城で敗れるまでの約 550 年間にわたり支配統治をして作られた町。九日町の地名が示す通り市場町が発展し、宿場町となった。

九日町交叉点の西南の角におかれた花崗岩の道標は大正 8 年制定された道路法に基づき、大町の起点。この道が糸魚川街道、松本街道、千國街道、塩の道である。この辺りは糸魚川静岡構造線(フォッサマグナ)の西ヘリと推測されている。市多目的ホールと併設されている商工会議所を説明。慶応元年創業の市野屋(酒造店)では室町時代より飲料水を流した呑み堰。今は放流したイワナが泳ぎすぐ隣の小さな蔵はその下を流れる呑み堰による水冷式の蔵(冷蔵庫)となっている。店内には原材料を運びこんだレールが残っている。

身障者による福祉パン製造工場や花屋さんが並び、趣のある名店街の道に描かれた絵は浅井祐介。市場町の名残、上仲町、下仲町は嘗ての中心商店街だ。昭和 31 年黒四ダム工事が始まり置かれた関西電力の事務所跡、後に日向山工事現場に移動。その間とんがり屋根の大町ホテル松葉屋旅館が宿舎となった。白い大きな壁に山の絵が描かれている。三俣山荘を経営し、「黒部の山賊」を表した伊藤正一さんの孫圭さんがやっている三俣蓮華図書館だ。その奥に「ai 喫茶店」が営業している。客層が違うため両立している。わちがいの向かいに女清水の蛇口がある。硬度 15 度の超軟水を味わってもらうため、用意したコップで皆に味わってもらった。うまいと反応。大町市民は毎日飲んだり顔を洗ったり風呂に入っているのが当たり前になっている。モンドセレクション最高金賞を 2 回受賞している水。大町の飲料水は貯水池がなく湧き出る山の水を水道管に流しているのです。その上流には畑も水田もありません。肥料や農薬が浸透し亜硝酸塩が含まれている水とは違うのです。わちがいは江戸時代大庄屋で 10 人いた庄屋で大町を治めていましたが、1825 年白馬村佐野から起こった赤簑一揆で打ちこわしに会いその後すぐ修復され、現在は地元産食材を使った和風レストランとなっています。

八日町の石曽根医院の建物は、かつて對山館(たいざんかん)という登山者専用の旅館でした。経営者百瀬慎太郎は「山を想えば人恋し、人を想えば山恋し」とうたいました。旅館のサロンは登山客だけでなく詩人文化人が滞在し、日本画の大家、菱田春草同輩の西郷弧月も滞在しています。その東隣は塩問屋ちょうじやです。塩の道を運ばれてきた塩がここで降され、更に松本へと送られていきました。小谷村にあった千國番所の記録によると年間 1000t の塩が運ばれています。途中 1903 年(明 36)大町で電力会社安曇電気が営業を始めました。現在中部電力サービスセンターとなっている建物で当時と同じ形のビルとなっていました。駅周辺には食事処が沢山あります。中華・餃子、蕎麦、うどんなどの中から今日はカツ丼を食べ、満腹となりました。駅へ向かうと手前に駅前公園です。そこに早春賦の石碑とオルゴールがありスイッチを押しました。「春は名のみの風の寒さや……」。その隣には作詞をした吉丸一昌の銅像が立っています。公園のわきには国際芸術祭で作られた台湾の人気作家ジミー・リャオの子供が鼻の上に本を何冊も立てている作品が 2 体立っています。通りの向かいには戦前山岳登山が盛んであったころ携帯電話代わりに伝書鳩が貸し出され、帰ってきた鳩の受け窓が三角屋根付きの窓として残っています。山小屋風に立てられた信濃大町駅は 1917 年(大 6)開通した信濃鉄道(現大糸線)の終着駅でした。この鉄道開通により大町は水力発電所建設が盛んになり大きな鉄管や発電装置が運び込まれた。1921 年(大 10)には東信電気(東京電力の前身)が高瀬川に 5 年間で 5 つの発電所を作り、その電力により国産アルミニウム第 1 号が大町で誕生しました。その工場跡は駅前の労働金庫大町支店界隈となっています。労金の大大町支店ロビーで郷土絵画作家の小林邦作品展が開かれ、4 点の作品を鑑賞しました。子どもの様なそして優しい色使いが特徴です。作品はあまり世に出てこない作家のようです。駅前ロータリーの百瀬慎太郎の「山を想えば人恋し、人を想えば山小石」と刻まれた石碑の前で記念写真をパチリ!

研修感想文を書いていただきました。（要旨）

① 医学を目指した動機。② 目指す科は ③ 大町と病院の感想は

引田 雄大さん

本日は地域診断研修の一環として、大町市の地理や歴史、サポーターの会の活動などについて多くのことを学ばせていただき、とても有意義な一日となりました。ありがとうございました。

- ① 自分が医学部に入学した動機は、高校時代の医学部に進学した先輩や既に医師として働いていた方々を見て、人を救う仕事のカッコよさを体感し、自分もこうなれたらいいなと感じたからです。
- ② 現時点では消化器外科の医師になりたいと考えております。
- ③ 大町市について、今までは白馬の玄関口のような印象を抱いておりましたが、今月の実習や今日の地域診断の研修を通して、大町市には歴史や地理に興味深い点が多く、魅力のある街だなと感じました。また、地域の方々からこんなにも愛されている病院を見るのは初めてで、地域に根差した医療を実感することができました。

出身は茨城県ですが、将来は長野県の医療に携わりたいと考えておりますので、また機会がございましたら、何卒よろしくお願いいたします。

磯貝 梨緒さん

本日は大町市の様々な場所にご案内くださり本当にありがとうございました。大町市の魅力を肌で感じ、非常に充実した1日となりました。

- ① 今回市立大町総合病院で実習することを決めた動機ですが、訪問診療など地域に密着した医療を行っている様子や先生たちがどのように患者さんに関わっているのかぜひ見てみたい、と思ったことが大きいです。
 - ② 志望科は小児科。昨今少子化が進む中で少しでも子育てがしやすいように尽力したいと考えております。
 - ③ 市立大町総合病院の印象としては、働いているスタッフの方々が患者さんに対等な目線であたたかく接する場面を見ることが多く、患者さんに寄り添った病院だと感じました。
- また行きたい場所がたくさんあるので、今回の実習が終わったあともぜひ再訪したいと思っております。

富田 玲史さん

- ① 医学部を目指した動機：医者という存在に憧れて
- ② 希望診療科：外科系
- ③ 大町病院について：実習に対するフィードバックなども手厚く、多くのことを学ばせて頂けて、とても充実した日々を過ごせて感謝しています。

上記の通りになります。今のところ、自分はマッチングの順位付けは決めていないのですが、大町病院は出そうと思っています。なのでこちらで初期研修をやらせていただく際にはお世話になると思いますので、よろしくお願いします。

大里 翔太さん

- ① 私の父は料理人で私が幼いころから「手に職を付けろ」と言い聞かされてきました。勉強も苦手ではなかったのですが中学まではなんとなく「将来の夢は医師かな」なんて思っていました。
はっきりと医師になろうと志したのは、高校2年次にアフリカのコートジボワールという国に医療ボランティアに行ったことがきっかけでした。そこでは世界中の医師が集まりコートジボワールの僻地に行き、医療を施すというものでした。奇跡的に私は通訳士として参加し、1週間ほど医師、看護師、薬剤師、現地スタッフの方々等、色んな人達と一緒にボランティア活動をしました。そこで私は「高校生ながら通訳士として医療ボランティアのお手伝いができたことはうれしかったが、今度は自分が先生たちみたいに医者になって自分の手で医療の届かない人々を救いたい」と思いました。それが私が医師を志した理由です。
- ② 現在のところ、外科系と精神科に興味を持っています。外科系では手技を通じて直接患者さんの回復に貢献できる点に魅力を感じており、一方で精神科では患者さんの心の健康を支える重要性に関心を持っています。実習や研修を通じて様々な経験をし、最終的に自分に合った進路を見極めたいと考えています。
- ③ 市立大町総合病院での実習の感想
なんといっても先生や医療スタッフ全員が優しいです。学生の私に色々な経験をさせてくれるようにしてくれてとても感謝しています。特に大学病院ではできない手技をたくさんやらせてもらえました。先生たちが事前に指導してくれたり、近くで手技を見守りながら教えてくれるので、安心して色々な手技に挑戦ができました。実習で経験したいと思っていた手技がほとんど経験できましたし、毎日が充実していて楽しい実習になっています。本当に感謝しかありません。
- ④ 地域診断の感想
市内研修では地域の色々なお店や施設や歴史について学びました。大町という地域がどんな場所か以前より詳しく知ることができましたし、もっと大町が好きになりました。市立大町総合病院の地域での役割についても考えさせられ、自分が将来どのような形で地域医療にかかわっていけるかを考えるきっかけにもなりました。改めて、このような実習や研修を通じて多くの学びが得られる環境に感謝しております。今後も引き続き努力を重ねてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



◎イルミネーションの片付けを行いました。

3月23日午前中、高所作業車を用意し、樫の木と、柵に施されていたイルミネーションを撤去しました。また幹にセットとされていた支えの鉄筋を取り除きました。参加したのは降旗会長、笠間事務長、など職員役員9人でした。来年暮れまでイルミネーションはお休みします。

サポーターの会結成15周年記念 リクライニング車椅子寄贈

サポーターの会は2月21日大町病院へ、リクライニング車いすを寄贈しました。寄贈式には降旗剛会長、柳澤英幸副会長、高橋博久事務局次長、松下吉邦事務局次長が出席。病院からは藤本圭作病院長・事業管理者、降旗いずみ看護部長、笠間博康事務局長他大勢の看護師が集まりました。

贈呈に当たり降旗剛会長は「結成15年を記念し、リクライニング、補助輪が付いた倒れにくい最新式車いすをお贈りします。」と述べ、藤本圭作院長は「ストッパーが付き安全面に配慮した高機能車いすはありがたい。病棟移動などで早速利用します。」「リクライニング椅子は、これまでよりも高機能で大変ありがたい」と述べ感謝の意を表しました。



花壇の草取りと花植えを行います。

日時：5月18日（日）午前8時30分～

大勢の皆さんご参加ください。

お知らせ

会員各位

令和7年度大町病院サポーターの会総会の開催について（通知）

市立大町総合病院サポーターの会

会長 降旗 剛

皆様方におかれましては、新年度を迎え、ますますご健勝のことと拝察いたします。日頃より当会の運営につき多大なご支援ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて本年度の総会を下記の通り開催しますので通知申し上げます。

日時：5月18日（日）午後2時～（受付：午後1時30分）

※総会終了後（午後3時頃）に講演会があります。

講師 北原 英幸 先生

演題「漢方医学～古来の知恵で現代の健康を導く」

（当日は煎じ薬の実演を行います）

会場：大町病院 南棟1階 さくら講堂

議題：令和6年度事業報告及び決算報告、同監査報告

令和7年度事業計画（案）及び予算（案）、役員選任（案）

※同封の出欠はがきを5/14までお出しください。出席できない方は委任状に記載をお願いします。

市立大町総合病院サポーターの会 令和6年度会費納入者リスト

令和7年3月31日現在

会費納入ありがとうございました（順不同、敬称略）

個人会費

吉岡寿美代 最上正 西牧俊郎 西牧登美子 中島喜一 降旗興平 降旗剛 降旗初美
北澤久男 松島吉子 降旗達也 北澤好泰 平林ひろい 傘木寛 篠崎久美子 中村義明
吉澤学 松田英子 降旗正 降旗菜穂子 一本木秀章 西澤正敏 佐藤千枝子 上田智夫
黒岩正彦 東海林浩一 松坂則子 内川孝 内川よし子 栗林幸子 高橋功 丸山令江子
吉岡博子 林春美 横田孝穂 武田浩美 新津義文 高橋鴻生 遠藤幸廣 堀堅一 真島康
西澤運之

団体会費

地場の郷 明野施工 (有)五十嵐木材 松葉寿司 大北薬剤師会 タカミ薬局 アズサイエンス(株)
井内工務店 大北保険薬局事業協同組合 (株)大糸